

TOSHIBA

ハードウェア構成ガイド

MAGNIA

2000R

本ガイドは MAGNIA2000R 本体とそれに内蔵可能なオプション周辺機器を記載したものです。
本ガイドに記載の各製品は、MAGNIA シリーズ以外での動作保証をしておりませんのでご注意ください。
本ガイドに記載されていない通信ボード、ストレージ関連、無停電電源装置などのオプション周辺機器を接続したい場合には、ハードウェア構成ガイド「オプション編」をご参照ください。

注意：

本ハードウェア構成ガイドに記載されているオプション周辺機器には、サービスステーションへの取り付け依頼が必要なものがあります。MAGNIA 本体に同梱の取扱説明書で取り付け方法を確認のうえ、取り付け依頼が必要な場合は、サービスステーションまたは営業担当窓口へご依頼ください(取り付けは有償です)。

MAGNIA2000R	ページ
システム構成図の利用法	2
基本仕様	3
ハードウェア基本構成図	4
外観図	4
システム構成手順	5
システム構成図	6～7
構成早見表	8～9
ハードウェア構成例	10
ハードウェア一覧	11

システム構成図の利用法

システム構成を容易に構築できるように機種のシステム構成図が記載されています。
ここではそれらのシステム構成図の利用法、見方について簡単に説明しています。

●システム構成手順について

MAGNIA シリーズは、機種固有のモデル構成を備えています。

機種固有のモデル構成により、機種毎のシステム構築方法、オプションの組み合わせが異なってきます。

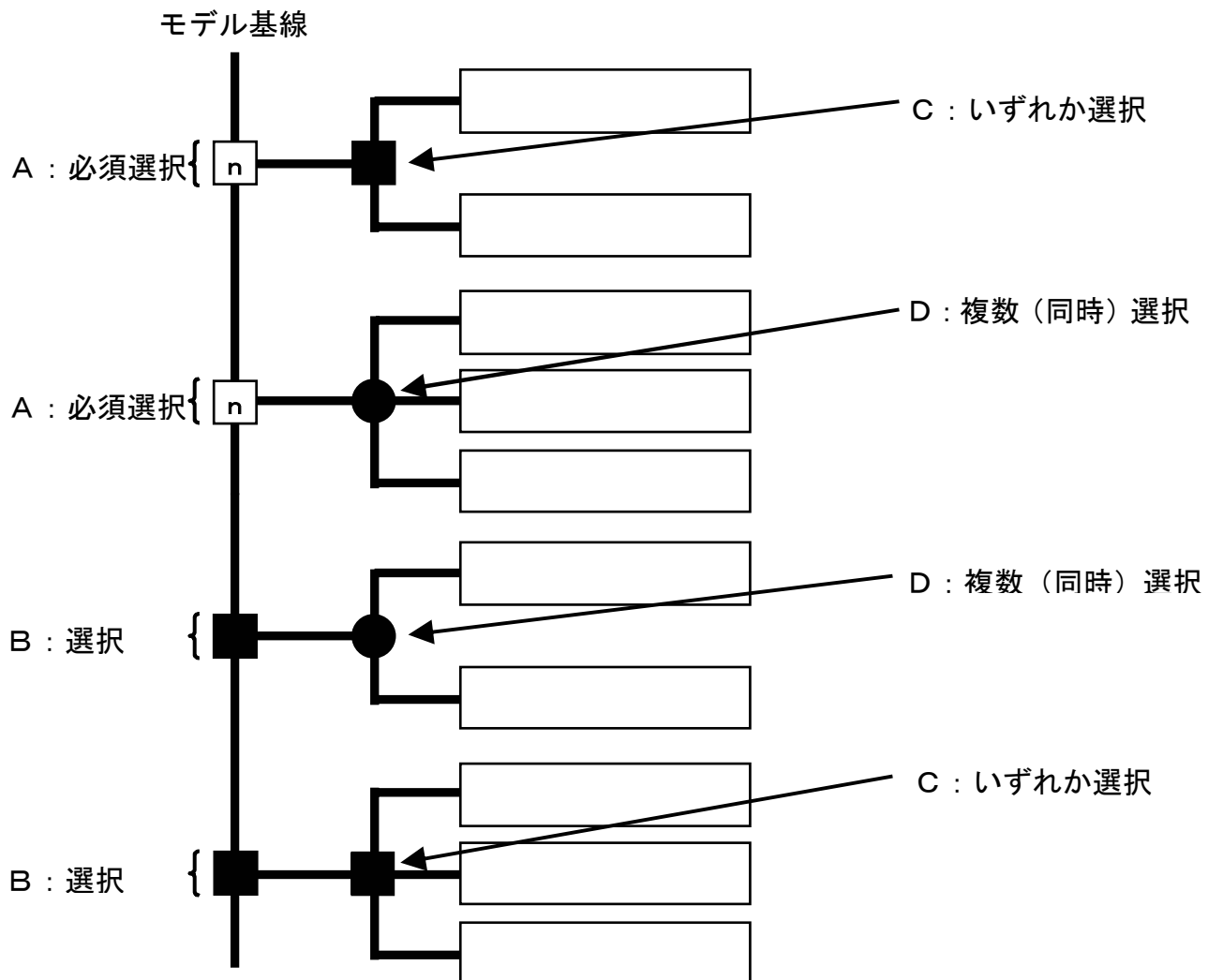
その構築方法とオプションの組み合わせ手順を「システム構成手順」に記載してありますので、各機種の構成手順に従って「システム構成図」から必要なオプションをお選びください。

「システム構成手順」は、各機種のシステム構成図の前頁に記載してあります。

●システム構成図の見方について

サーバ本体の各モデルに対して、組み合わせが可能なオプションを以下のように表わしています。

組み合わせが可能な範囲で各オプションの選択を行なってください。



A : システムを構築する上で必ず必要となるオプションです。また、システム搭載（接続）できる台数は n 台までとなります。

B : システムを構築する上では必ずしも必要ではないが、搭載（接続）することで性能または機能の向上が図れます。
また、システムに搭載（接続）できる台数は n 台までとなります。

C : オプションを同時に選択することはできないが、n 台の範囲でいずれかを搭載（接続）できます。

D : n 台の範囲でいずれかのオプションを同時に選択することや複数選択することができます。

※ 組み合わせが可能なオプションの台数は各モデルの標準搭載の空きスロットによるもので、たとえば磁気ディスク装置やメモリなどの容量を拡張する際に標準搭載のモジュールを取り外す場合などはこの限りではありません。

※ システム構成図に記載されている条件や注意事項も合わせて参照願います。

基本仕様

機種名			MAGNIA2000R		
モデル名			BS	S866AW	S1000AW
形番			SYU3761A	SYU3762B	SYU3763B
CPU	メインプロセッサ		Pentium®III 866MH z /1BGHz	Pentium®III 866MH z (FSB:133MHz)	Pentium®III 1BGHz (FSB:133MHz)
	プロセッサ数	標準	－（必須選択）＊	1	
		最大	2		
	キャッシュ		32KB/CPU		
	セカンドキャッシュ		256KB/CPU		
メインメモリ (ECC 付き)	標準		－（必須選択）＊	128MB	
	最大		2GB		
	増設単位		128MB/256MB/512MB		
補助記憶 装置	HDD	標準	－（必須選択）＊	60GB (30GB×2)	
		本体内蔵（最大）	80GB (40GB×2)	60GB (30GB×2)	
		増設 HDD(インタフェース)	40GB (Ultra DMA/100)	－	
		ディスクベイ	3.5 型×2 (ホットプラグ対応)		
	FDD	標準	3.5 型 (720KB/1.44MB) ×1		
RAID コントローラ			オンボード IDE-RAID 標準		
電源装置	標準		1 台		
CD-ROM 装置			24 倍速×1		
キーボード			オプション		
マウス			オプション		
LAN インタフェース			100BASE-TX/10BASE-T Ethernet×2 オンボード標準(WOL、AFT、ALB 対応)（*1）		
表示機能	ビデオ RAM		8MB		
I/O ポート	シリアルポート		1 チャンネル(RS-232C D-sub9 ピン)		
	パラレルポート		1 チャンネル(D-sub25 ピン)		
	マウスポート		1 チャンネル(PS/2 互換)		
	キーボードポート		1 チャンネル(PS/2 互換)		
	RGB インタフェース		1 チャンネル		
	USB ポート		2 チャンネル(*2)		
デバイスベイ			5.25 型×1 (CD-ROM 装置が占有)		
I/O スロット	PCI (32bit/33MHz)		1		
冗長ファン			－		
自動シャットダウン機能			－		
添付ソフトウェア			－		
ブレインストール			－	Microsoft®Windows®2000 Server (5CAL)	
サーバ監視機能			－		
電源			AC100V、50/60Hz		
本体消費電力（最大）			175W		
本体エネルギー消費効率 (W/MTOPS) (K 区分)（*3）			0.029	0.044	0.041
磁気ディスクエネルギー消費効率 [区分]（*4）			0.35W/GB[B] (30GB HDD 7,200rpm)		
環境条件			温度：10℃～32℃、湿度：30％～80％		
本体寸法 (mm)			幅：483、奥行：590、高さ：44		
本体質量（最大）			16 kg		
対応 OS			Microsoft®Windows®2000 Server、Turbolinux Server(*5)、Red Hat Linux(*5)		

* 必須選択は、工場出荷時に必要となるものです。必ず注文してください

(*1) WOL(Wake On Lan) :LAN 経由でサーバの電源を ON にする機能

AFT(Adapter Fault Tolerance) : LAN の二重化。

ALB(Adaptive Load Balancing) : 複数の LAN を使用して送信帯域幅を向上させる機能

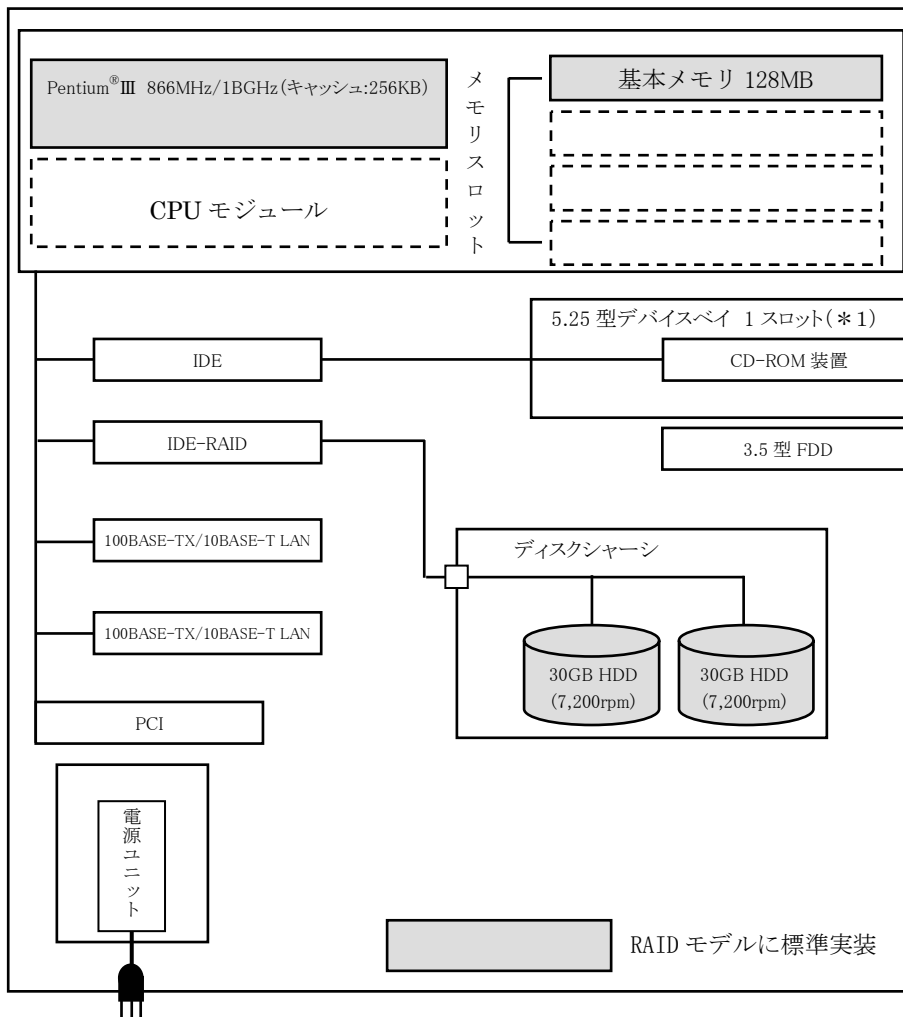
(*2) USB ポートは USB 対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。

(*3) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

(*4) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

(*5) Linux 使用時の動作範囲については、商品情報ホームページ (<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>) をご確認ください。詳細は営業担当窓口までお問い合わせください。

ハードウェア基本構成図



【Windows®2000 Server プレインストール設定内容】

●RAID モデル

標準構成ディスク装置 2 台のシステムパーティションに Windows®2000 Server をインストールします。RAID0 が標準で設定されます。RAID1 を設定したい場合は、RAID セレクト A (ACR3732A) を同時にご注文ください (ファイルシステムは NTFS)。

以下のオプションを同時購入していただいた場合には、ハードウェアの装着後に OS のインストールを行ないます。

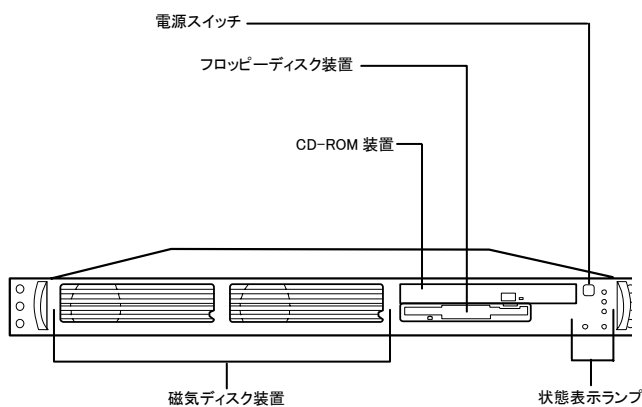
- CPU モジュール
(UPG3761A/UPG3762A)
- メモリユニット
(MMU3112A/MMU3113A/MMU3114A)

【注意事項】

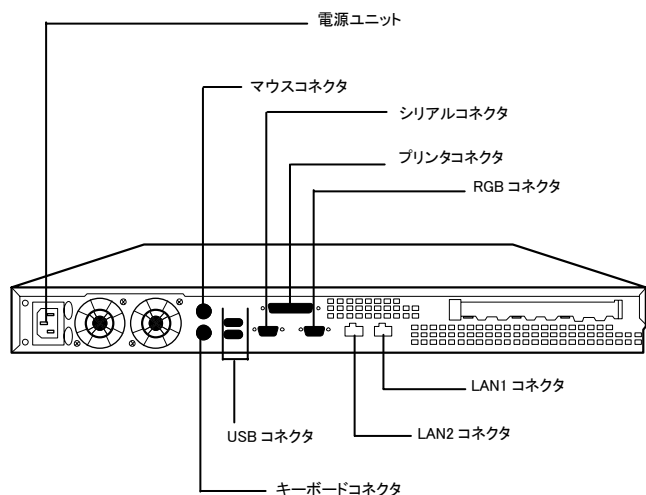
- (*1) 高さが通常の 5.25 型、デバイスベイと異なります。
0.5 型スリムライン IDE CD-ROM Drive が占有しますのでその他の装置は使用できません。

外観図

正面



背面



システム構成手順

MAGNIA シリーズは機種固有のモデル構成を備えています。

システム構成を構築するにあたって、サーバ本体の各モデル毎に必要なオプションの選択手順を以下に記載してあります。手順に従って「システム構成図」から必要なオプションをお選びください。

1. サーバ本体の選択

サーバ本体を選択します。サーバ本体は OS プレインストールの種類や CPU の周波数により、以下の 3 つのモデルがあります。目的にあったものを選択してください。

	タイプ	CPU	メモリ	磁気ディスク装置	OS プレインストール	キーボード・マウス
SYU3761A	ラックタイプ	なし	なし	なし	なし	なし
SYU3762B		Pentium®III 866MHz	128MB	30GB×2	Windows®2000	
SYU3763B		Pentium®III 1BGHz			Server	

2. CPU モジュールの選択

CPU モジュールを選択します。CPU モジュールは、Pentium® III 866MHz/1BGHz の 2 種類があり、サーバ本体に最大 2CPU まで搭載が可能です。ただし、周波数の異なる CPU モジュールを混在することはできません。

＜ベーシックモデルの場合＞

最大 2CPU まで選択できます。どちらかの CPU モジュールを必ず 1 つは選択してください。

＜RAID モデルの場合＞

サーバ本体に 1CPU が標準で実装されていますので、残り 1CPU まで増設が可能です。

最大 2CPU まで増設する場合は、サーバ本体標準の CPU モジュールと同種のものを 1 つ増設してください。

3. メモリユニットの選択

メモリユニットを選択します。メモリユニットは、128MB/256MB/512MB の 3 種類があり、最大 2GB (512MB×4) まで実装が可能です。ただし、2 枚以上のメモリユニットを組み合わせる場合は、P. 6 の組み合わせ条件の範囲で行なってください。

＜ベーシックモデルの場合＞

最大 4 枚まで選択できます。いずれか 1 種類のメモリユニットを必ず 1 枚は選択してください。

＜RAID モデルの場合＞

サーバ本体に 128MB メモリユニットが標準で 1 枚実装されていますので、残り 3 枚まで増設が可能です。

最大容量まで増設する場合は、標準で実装されているメモリユニットは不要となります。

4. 磁気ディスク装置の選択

磁気ディスク装置を選択します。

＜ベーシックモデルの場合＞

最大 2 台まで選択できます。磁気ディスク装置を必ず 1 台は選択してください。

磁気ディスク装置は、40GB (IDE インタフェース) の 1 種類があり、最大 80GB (40GB×2) まで実装が可能です。

＜RAID モデルの場合＞

サーバ本体に標準で最大構成の 60GB (30GB×2) が実装されていますので、選択は不要です。

また、IDE-RAID 設定として、標準で RAID0 が設定されます。RAID1 に設定を変更したい場合は、RAID セレクト A (ACR3732A) をサーバ本体と同時にご注文ください。

5. ディスプレイの選択

ディスプレイを選択します。カラー CRT ディスプレイ 15 型-A と 12.1 型カラー液晶モニターの 2 種類があります。

目的に合ったものを選択してください。

6. キーボード・マウスの選択

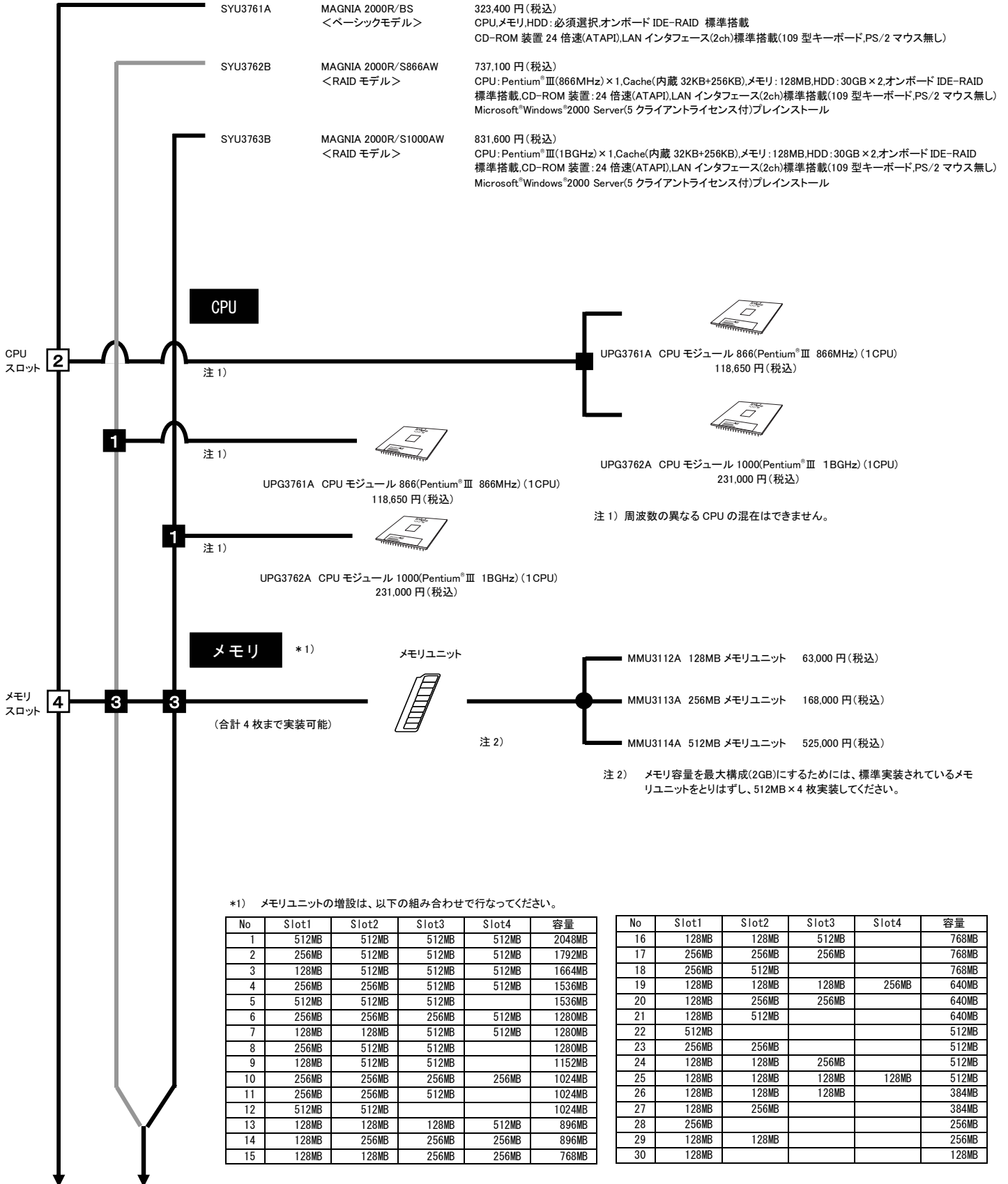
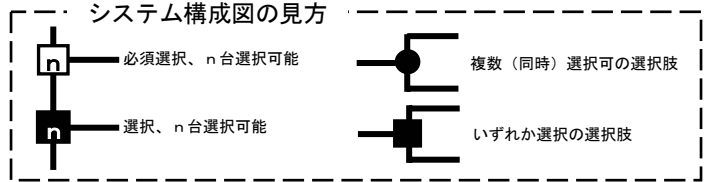
キーボード、マウスを選択します。MAGNIA2000R には、キーボード、マウスが添付されていません。

マウスとセットになったキーボードかポインティングデバイス付きのキーボードの 2 種類から選択してください。

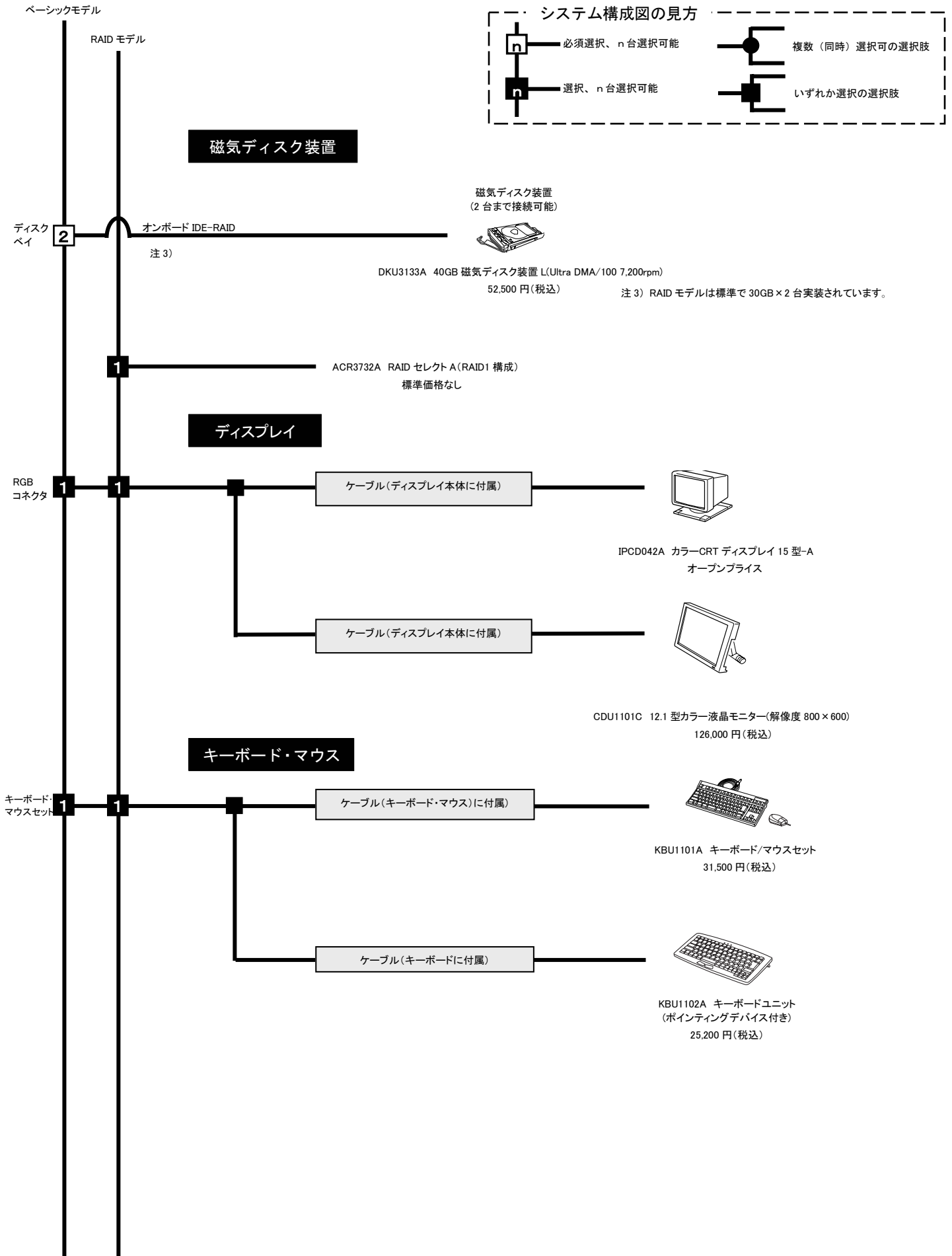
システム構成図



サーバ本体



システム構成図



構成早見表

MAGNIA2000R で構成可能な主要オプションの一覧です。選択したものをチェックしていくことで、素早く構成を組むことができます。本頁をコピーしてご活用ください。
なお、詳細についてはシステム構成図を参照してください。

◎ベーシックモデル

- ・ラックモデルにはキーボード・マウスは添付されていません。
- ・CPU、メモリ、磁気ディスク装置は必須です。

サーバ本体

MAGNIA2000R/BS	SYU3761A	323,400 円 (税込)	OS プレインインストールなし
----------------	----------	----------------	-----------------

CPU

CPU モジュール 866	UPG3761A	118,650 円 (税込)
CPU モジュール 1000	UPG3762A	231,000 円 (税込)

メモリ

128MB メモリユニット	MMU3112A	63,000 円 (税込)
256MB メモリユニット	MMU3113A	168,000 円 (税込)
512MB メモリユニット	MMU3114A	525,000 円 (税込)

磁気ディスク装置

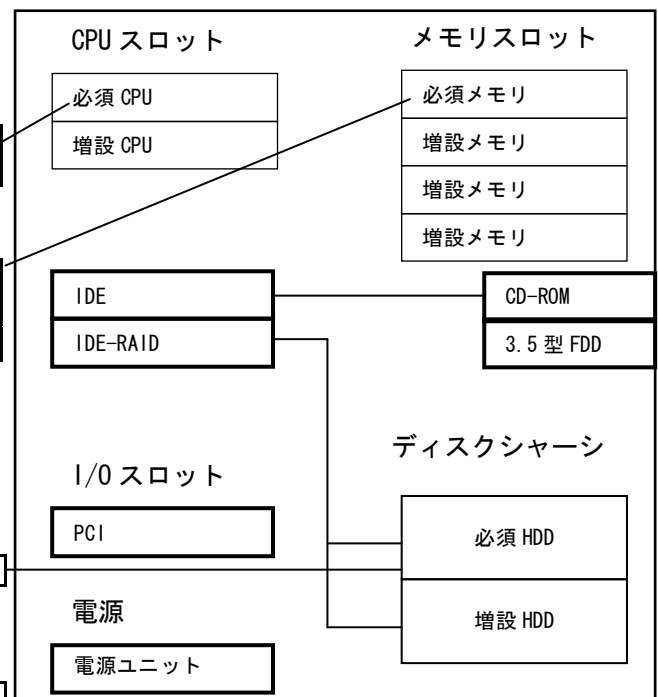
40GB 磁気ディスク装置 L	DKU3133A	52,500 円 (税込)
-----------------	----------	---------------

ディスプレイ

カラーCRT ディスプレイ 15 型-A	IPCD042A	オープンブライズ
12.1 型カラー液晶モニター	CDU1101C	126,000 円 (税込)

キーボード・マウス

キーボード/マウスセット	KBU1101A	31,500 円 (税込)
キーボードユニット (ポインティングデバイス付き)	KBU1102A	25,200 円 (税込)



構成早見表

◎RAID モデル

- ・ キーボード・マウスは添付されていません。

サーバ本体 (OS プレインストール)

	MAGNIA2000R/S866AW	SYU3762B	737,100 円 (税込)	Windows®2000Server
	MAGNIA2000R/S1000AW	SYU3763B	831,600 円 (税込)	Windows®2000Server

CPU

	CPU モジュール 866	UPG3761A	118,650 円 (税込)
	CPU モジュール 1000	UPG3762A	231,000 円 (税込)

メモリ

	128MB メモリユニット	MMU3112A	63,000 円 (税込)
	256MB メモリユニット	MMU3113A	168,000 円 (税込)
	512MB メモリユニット	MMU3114A	525,000 円 (税込)

ディスプレイ

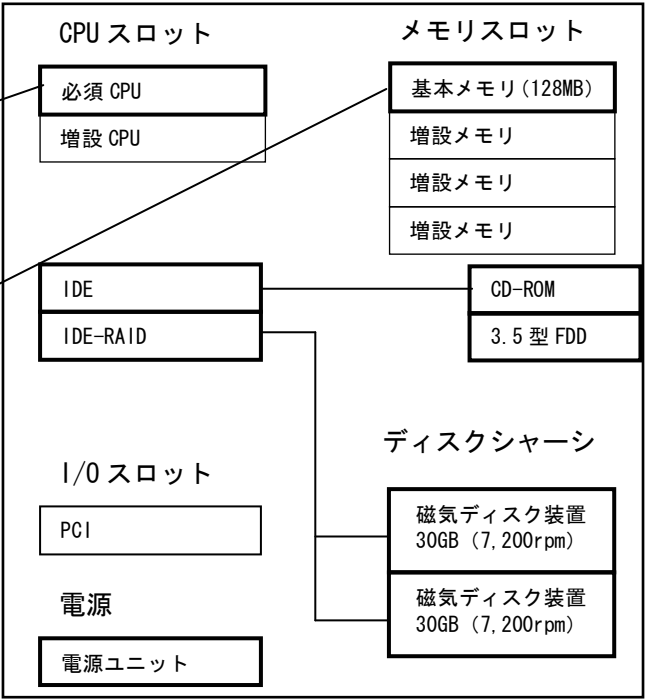
	カラーCRT ディスプレイ 15 型-A	IPCD042A	オープンブライス
	12.1 型カラー液晶モニター	CDU1101C	126,000 円 (税込)

キーボード・マウス

	キーボード/マウスセット	KBU1101A	31,500 円 (税込)
	キーボードユニット (ポインティングデバイス付き)	KBU1102A	25,200 円 (税込)

RAID セレクト

	RAID セレクト A	ACR3732A	—	RAID1 構成
--	-------------	----------	---	----------

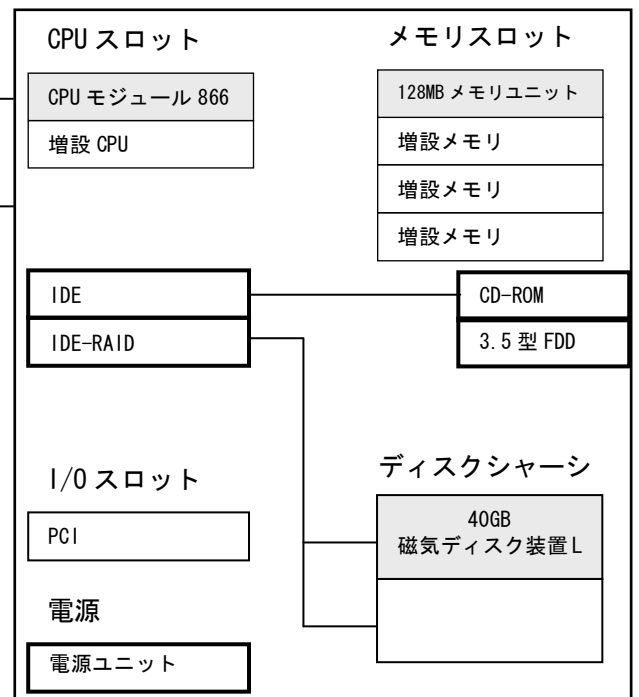
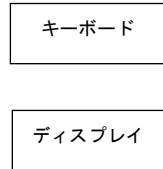


ハードウェア構成例

MAGNIA2000R の代表的な構成例です。構成の参考にしてください。

構成例 1

プロセッサ	Pentium®III 866MHz×1
メモリ	128MB
HDD	40GB (Ultra DMA/100 7,200rpm.) ×1
ディスクコントローラ	オンボード IDE-RAID
電源	冗長なし
ファン	冗長なし
OS プレインストール	なし



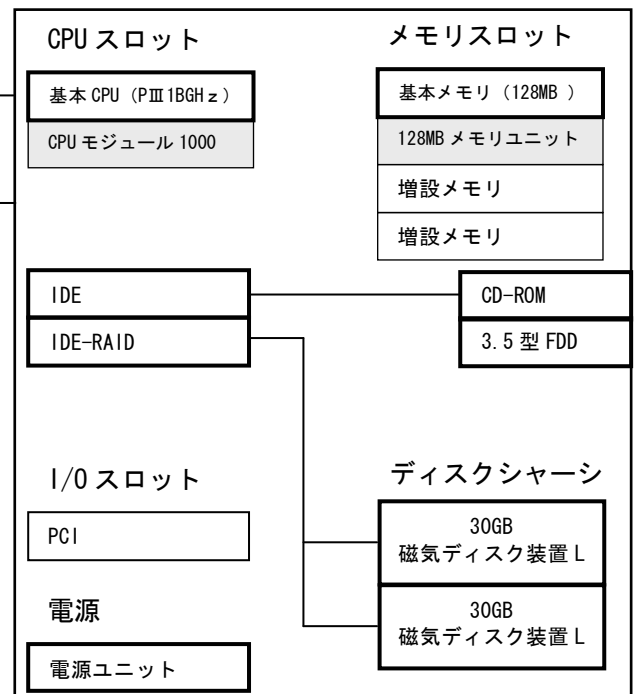
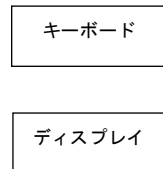
構成

形番	品名	標準価格(税込)	数量	合計(税込)
SYU3761A	MAGNIA2000R/BS	323,400 円	1	323,400円
UPG3761A	CPU モジュール 866	118,650 円	1	118,650円
MMU3112A	128MB メモリユニット	63,000 円	1	63,000円
DKU3133A	40GB 磁気ディスク装置 L	52,500 円	1	52,500円

標準価格合計 557,550円(税込)

構成例 2

プロセッサ	Pentium®III 1BGHz×2
メモリ	256MB (128MB×2)
HDD	30GB (Ultra DMA/100 7,200rpm.) ×2 (RAID1)
ディスクコントローラ	オンボード IDE-RAID
電源	冗長なし
ファン	冗長なし
OS プレインストール	Windows®2000 Server



構成

形番	品名	標準価格(税込)	数量	合計(税込)
SYU3763B	MAGNIA2000R/S1000AW	831,600 円	1	831,600円
UPG3762A	CPU モジュール 1000	231,000 円	1	231,000円
MMU3112A	128MB メモリユニット	63,000 円	2	126,000円
ACR3732A	RAID セレクト A	—	1	—

標準価格合計 1,188,600円(税込)

ハードウェア一覧

下記表には製造中止のハードウェアも含まれている場合があります。

種別	品 名	形 番	標準価格(税込)	リリース	備 考
本 体	MAGNIA2000R/BS	SYU3761A	323,400 円	済	ラックタイプ(ベーシックモデル) (CPU/メモリ/HDD:なし、OS:なし)
	MAGNIA2000R/S866AW	SYU3762B	737,100 円		ラックタイプ(RAID モデル) (CPU:Pentium®III 866MHz、メモリ:128MB、HDD:30GB×2、オンボード IDE-RAID、OS:Microsoft®Windows®2000 Server プレインストール)
	MAGNIA2000R/S1000AW	SYU3763B	831,600 円		ラックタイプ(RAID モデル) (CPU:Pentium®III 1BGHz、メモリ:128MB、HDD:30GB×2、オンボード IDE-RAID、OS:Microsoft®Windows®2000 Server プレインストール)
C P U	CPU モジュール 866	UPG3761A	118,650 円	済	Pentium®III866MHz(Cache:256KB)
	CPU モジュール 1000	UPG3762A	231,000 円		Pentium®III1BGHz(Cache:256KB)
メモリ	128MB メモリユニット	MMU3112A	63,000 円	済	
	256MB メモリユニット	MMU3113A	168,000 円		
	512MB メモリユニット	MMU3114A	525,000 円		
磁気ディスク 関連	40GB 磁気ディスク装置 L	DKU3133A	52,500 円	済	7,200rpm(UltraDMA/100)
	RAID セレクト A	ACR3732A	-		RAID1 構成
ディスプレイ	カラー CRT ディスプレイ 15 型-A	IPCD042A	オープンブライス	済	
	12.1 型カラー液晶モニター	CDU1101C	126,000 円		1U、解像度 800×600(SVGA)、ACS3457B に格納可能
キーボード・ マウス	キーボード/マウスセット	KBU1101A	31,500 円	済	
	キーボードユニット (ボンディングデバイス付き)	KBU1102A	25,200 円		

- MAGNIAは(株)東芝の商標です。
- Windows NT,Microsoft,MS,Windows,MS-DOS, Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- LinuxはLinus Torvalds氏の商標です。
- Red HatはRed Hat,Inc.の米国及びその他の国における登録商標です。
- Turbolinux及びターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。
- Intel及びPentium,Xeon,celeronはIntel Corporationの登録商標または商標です。
- IBM,Chipkillは、米国IBM Corporationの登録商標または商標です。
- Ethernetは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- UNIXはX/Openカンパニーリミテッドがライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
- PowerChuteはAmerican Power Conversion Corporationの登録商標です。
- The LSI LogicのロゴおよびMegaRAIDは、LSI Logic Corporation.の商標または登録商標です。
- その他掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標もしくは登録商標として使用している場合があります。

株式会社 **東芝** P C & ネットワーク社

サーバ・ネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 TEL (03)3457-3019



安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱・操作に関する説明書」をよくお読みください。

● 資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
本ガイドに掲載の商品の価格には、据付調整日、使用済み商品のお引取り費等は含まれておりません。